

□ 空間的に繋がるように構成 [各ヴォールト天井の機能について]

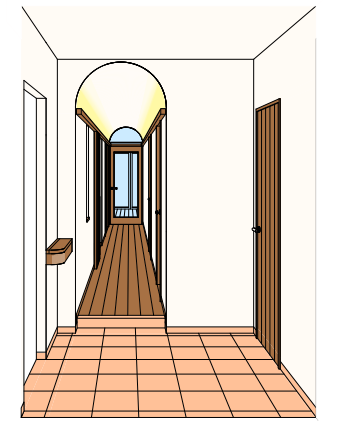
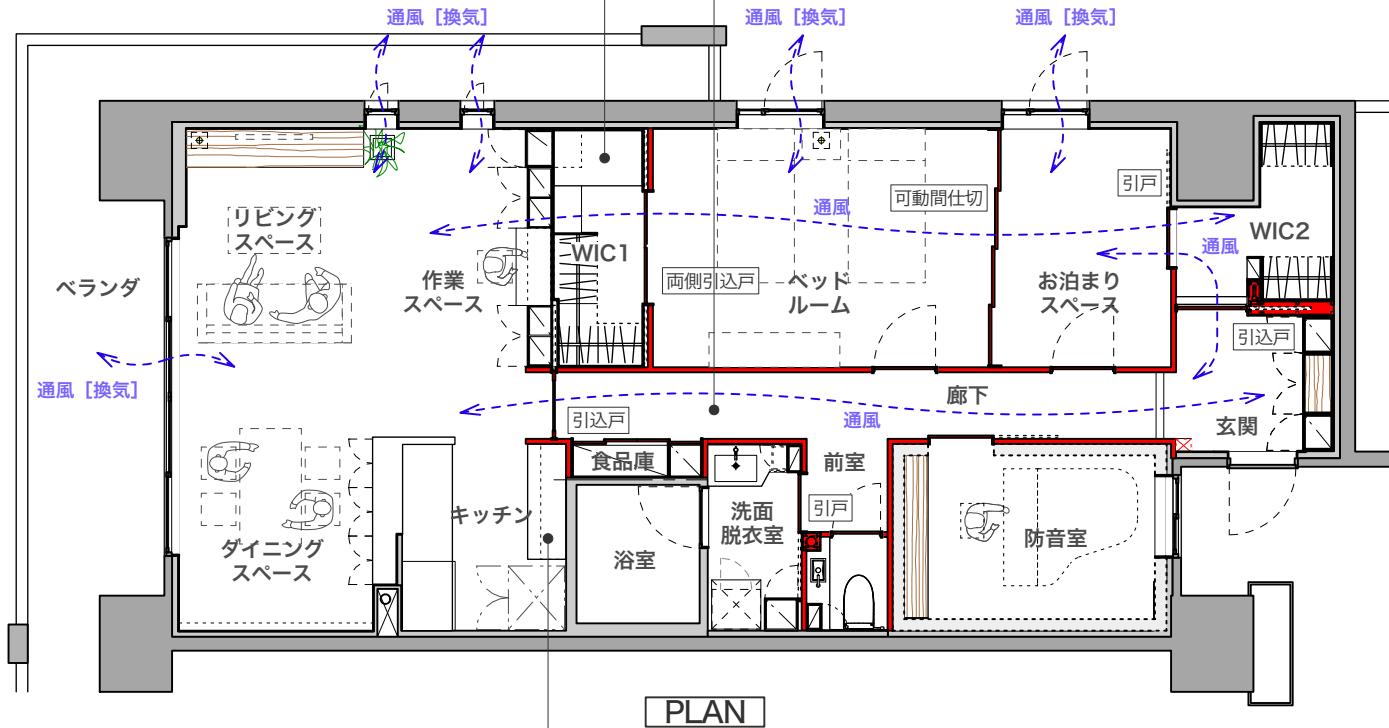
2017年

○ ヴォールト天井B

すべての部屋を空間的につなげて居心地のよい空間に
LDKとWIC1をヴォールト欄間で繋げることで、各引戸を開け放せば、
防音室以外のすべての部屋に風が通ります。

○ ヴォールト天井A

感性に響く豊かな空間に
やわらかい曲線とそれを照らす間接照明が織りなす天井がトンネル状に続きます。
帰ってきた家族には「おかえり」と、訪ねてきた人々には「いらっしゃい」と優しく出迎えてくれます。



○ ヴォールト天井C

調湿性能の高い建材で快適な空間に

仕上材には漆喰や無垢の木材など自然素材を使って質感のある、あじわい深い空間をつくります。
またLDKの天井下地には高調湿の多機能ケイカル板を使用し、自然素材と合わせてさらに調湿と消臭効果を高めます。

